

## お盆に温かな火が灯る 赤崎地区千燈籠の夕べ開催

8月13日(月)から15日(水)にかけて、赤崎の波止場に設置された約190個の燈籠に火をともし「千燈籠の夕べ」が行われました。これは「迎え火」と「送り火」の意を込めて、赤崎千燈籠の夕べ実行委員会が行ったものです。

戦前は赤崎では夕暮れ時の不知火海を見て、たくさんの燈籠を並べたように見えることから「不知火」のことを「千燈籠」と呼んだそうです。代表の千々岩勝次郎さんは「多くの人に喜んでもらえてよかった。協力してくれた人に感謝したい」と話されていました。



水面に揺れる明かりがとても神秘的

## 夏の風物詩、浴衣に総踊り

8月4日(土)、津奈木町夏祭りが行われ、今年も町内外から約1,600人が集まり、会場は賑わいを見せていました。

津南保育園の鼓笛隊による演奏、津奈木保育園さくら太鼓、つなぎ舞鶴太鼓、各種団体による踊りや秀岳館雅太鼓による迫力ある太鼓演奏など、さまざまな催し物が行われ、観客の目を楽しませました。途中、雨が降りましたが、花火が上がる頃には止み、今年もきれいな花火が打ち上げられました。最後の総踊りでは参加者で大きな円を作って「津奈木小唄」「帰ってきたおてもやん」の曲に合わせて、楽しそうに踊っていました。



子どもから大人まで楽しそうに踊っていました

## 津奈木町夏祭り2012開催



舞鶴城公園に残った焼けた跡

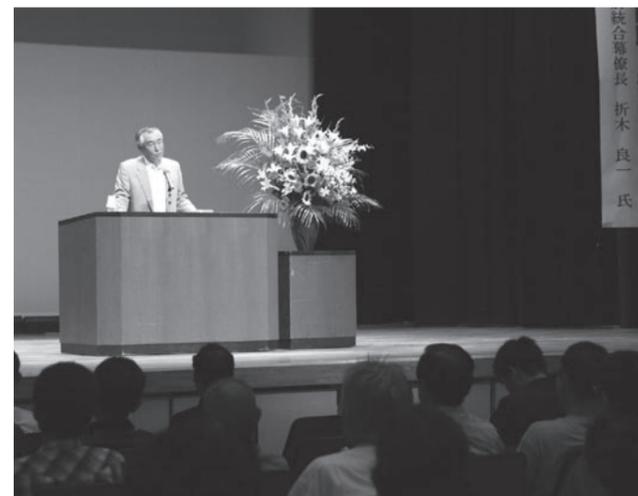
## 山林火災の危機！

### 舞鶴城公園での出来事

8月5日(日)、舞鶴城公園の木製の床部分に約30平方メートルの焼け焦げた跡が見つかりました。また、同月19日にも同じような焦げ跡が金属床部分で見つかりました。近くには焼けた缶やお菓子類の袋などのごみが散乱していたことから、夜間に火遊びなどをした際に焼けたものと思われる。

周辺には木々が生い茂っているため、近くで火の気があると山林火災に発展する恐れもあります。美しい町を保つためにも、火遊びなど危険なことは絶対にやめましょう。見かけた人は、通報をお願いします。

## 「自助・共助・公助」大切さ



折木氏の講演を聞こうと会場は満員でした

## 折木前統合幕僚長講演会

8月16日(木)、津奈木町出身で今年1月まで統合幕僚長を務められた折木良一氏を招き、つなぎ文化センターで講演会を行いました。折木氏は昭和25年に本町に生まれ、陸上自衛隊に入隊後、平成21年に第3代統合幕僚長に就任し、今年1月に退官。現在は防衛大臣補佐官を務められています。

今回の講演テーマは『防災における自助・共助・公助』。折木氏は「お年寄りが多い地域では、お年寄りをどうサポートしていくかが重要。田舎は助け合いの精神が根付いているので、これからもその精神を大事にしてほしい」と話されていました。

元町議会議員の山崎春實さん(竹中)と林田重輝さん(日当)の2人が高齢者叙勲の旭日単光章を受章し、伝達式が行われました。高齢者叙勲は、公共のために貢献された各界の功労者に授与されます。

### 山崎 春實さん(竹中)

町議会議員に6期24年間在職。他にも農業委員や消防分団長、竹中区長としても町のために貢献されました。山崎さんは「妻と助け合いながらこれまで頑張ることができました。これからも町に貢献していけたらと思います」と話されました。

## 長年にわたる自治功労章 「旭日単光章」(高齢者叙勲) 受章



授与された山崎春實さん(右)と妻・優子さん(左)

### 林田 重輝さん(日当)

町議会議員に3期12年間在職。教育厚生常任委員会副委員長も務め、総合運動公園の建設推進など、さまざまな取組に尽力されてきました。町長から勲記と勲章が手渡されると、満面の笑みを浮かべて、受賞の喜びをかみしめていました。



うれしさのあまり笑みがこぼれる林田重輝さん